

## 令和7年度第1回つくば地域医療構想調整会議 議事録

1 日 時：令和7年6月25日,(水) 15:00～16:05

2 場 所：つくば保健所 大会議室

3 出席者：別添「出席者名簿」のとおり  
傍聴人2名（日本光電工業株式会社東関東支社）

### 4 議 事

#### (1) 定足数の確認

事務局司会は、つくば地域医療構想調整会議委員総数23名に対し、出席委員19名（うち代理出席2名）であることを確認し、地域医療構想調整会議設置要綱（以下「要綱」という。）第7条第2項に規定する定足数（過半数）に達していることを報告した。

#### (2) 出席者の紹介

つくば地域医療構想調整会議の新任委員3名の紹介を行った。  
オブザーバー参加1名の紹介を行った。

#### (3) 会議の公開

事務局司会は、本会議を公開とすることについて意見を求めたところ、異議なく承認された。

#### (4) 会長等の選任

事務局案として、つくば地域医療構想調整会議会長を成島委員、副会長を本多委員とすることについて意見を求めたところ、異議なく承認された。

#### (5) 議長の就任

要綱第7条第1項により、成島会長が議長に就いた。

#### (6) 会議録署名人の署名

議長は、要綱第10条第1項の規定に基づく会議録署名人に、吉田委員及び望月委員を指名した。

## (7) 議事

### ■協議事項

○令和7年度医師派遣調整に係る医師派遣要望について

- ・事務局より本調査の概要について説明を行った。
- ・医師派遣を希望する医療機関の委員から要望内容について説明があった。
- ・協議の結果、つくば地域医療構想区域の上限枠4人の内容が決定し、併せてやむをえない理由により上限を超えて1人の要望を行うこととなった。

### 【主な質疑】 ●委員発言 ☆議長発言

●今後、医師派遣要望を行うにあたって、いわゆる行政としての考えがあると分かりやすい。

☆例えば、委員の方から、このようなテーマで検討してはどうかという提案を行っていただくのも一つも手法だと思う。

### ■報告事項

(1) 筑波学園病院 休床及び回復期病床への転換について

- ・筑波学園病院から、休床及び回復期病床への転換を行うことについて理由説明、今後のスケジュールについて説明があった。

▼質疑等なし

(2) 医師の働き方改革について

- ・事務局より、導入後1年が経過した医師の働き方改革による影響等を把握するため実施したアンケート調査の結果を報告した。

▼質疑無し

(3) 救急医療について

- ・事務局から、管内の消防本部の救急搬送データ、救急告示病院の救急受入データを取りまとめた資料、年末年始等に向けた対応等についてのアンケート調査結果を説明した。
- ・県医療政策課より公表された、茨城県救急電話相談の概要・実績、救急搬送における選定療養費の徴収に関する検証結果を報告した。

### 【主な質疑】 ●委員発言 ○事務局発言 ☆議長発言

●救急搬送における選定療養費の徴収について、学校現場への周知は十分に行われているのか。

☆県医療政策課からは、教育委員会等を通じて、救急電話相談の活用も含めて、周知を行ってゆくと説明があった。

●救急のデータについて、日中・夜間・時間外・休日において、どのような違いがあるかを把握できるデータがあると良い。

○日中・夜間・時間外・休日においてどのような状況になっているか、今後医療機関にアンケートを取らせていただき、次回の当会議で報告したい。  
☆各病院の負担になっているのがウォークインの数だと思うので、各病院からデータを提出してもらえれば検討することが可能になると思う。

(4) 病床数適正化支援事業について

県医療政策課より提供された資料により、令和6年度国補正予算により措置された医療機関向けの事業概要について説明を行った。

▼質疑無し

以上をもってすべての議事が終了したので、議長は閉会の宣言をした。  
上記を確認するため、会議録を作成し、会議録署名人が署名する。

令和7年7月25日

つくば地域医療構想調整会議会長

成島 浄

会議録署名人

吉田 勝幸

会議録署名人

望月 武人